


令和7年度市民協働まちづくり促進事業実績一覧

No.1

事業名	第二回五所川原市菊ヶ丘運動公園桜祭り		
団体名	菊ヶ丘桜祭り実行委員会		
コース	市民協働コース	分野	2. 経済分野
総事業費	1,960,345 円	補助金額	300,000 円
実施期間	令和7年4月1日～令和7年4月26日		
事業概要	子どもから高齢者まで幅広い世代が安心して楽しめる場を提供し、五所川原地域の誇る美しい自然資源である菊ヶ丘公園の魅力発信や活性化を図るため「菊ヶ丘運動公園桜祭り」を開催する。		
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・文化・芸術の発展：音楽ステージやワークショップ体験を通じて多様な表現の場を提供し、地域の魅力をさらに高めることができた。また、子どもたちが日頃の練習の成果を発表できる場を設けることで自己表現の機会を広げ成長が促進された。 ・地域の活性化：桜祭りを通じて多くの来場者が訪れ、地元商店や出店者の販路拡大につながることで地域経済の活性化が促進された。 ・地域コミュニティの結びつきの強化：世代を超えた交流の場となり、住民同士の協力が深まることで地域の一体感が生まれた。ボランティア活動を通じて若い世代が地域の文化を学び、次世代への継承にもつながった。 		
写真			

令和7年度市民協働まちづくり促進事業実績一覧

No.2

事業名	令和7年度じゃわめき隊マイプロ事業高校生タウンミーティング		
団体名	市民活動団体じゃわめき隊プロジェクト		
コース	学生支援コース	分野	3. 教育分野
総事業費	108,780 円	補助金額	95,000 円
実施期間	令和7年4月14日～令和8年2月9日		
事業概要	<p>地元の高校生を対象とした「高校生タウンミーティング」を開催し、参加者同士のディスカッションを通じて地域課題を捉え、課題解決のための方法を考慮・実践・発表を行う</p>		
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生が、地域のことを知ることで、地域の人との関わりを深めることができた。 ・ 高校生ならではの視点で地域を捉えることにより、新たな社会課題を捉え、暮らしやすい地域をつくるきっかけづくりとなり社会課題と向き合う意義を一人一人が考えることができた。 ・ 仲間と共に協働することにより、ソーシャルキャピタルの醸成の一助となった。 ・ 地域やまちのにぎわい創出の一助となった。 ・ 活動への達成感を得ることにより、地域への愛着を形成し、定住促進の一助となった。 ・ 今後のまちづくりの一案として、活動成果の内容を五所川原市内の関係各所へ配布することで活動の周知を図ることができた。 		
写真	   		

令和7年度市民協働まちづくり促進事業実績一覧

No.3

事業名	地域防災UP事業「ジェンダー視点を取り入れた防災・減災の理解」		
団体名	あおぞら組eleven		
コース	市民協働コース	分野	4. まちづくり分野
総事業費	292,903 円	補助金額	234,000 円
実施期間	令和7年6月20日～令和7年11月2日		
事業概要	地域全体で防災に向けた理解を深める公開講座を実施し、地域住民の防災意識の向上や、防災意識の高い女性が地域で活動しやすい環境を整整備する。		
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・五所川原市民一人ひとりに、災害時多様な人たちの参画が必要であることの認識が高まった。 ・女性防災リーダーの必要性が浸透し、地域での活動が認められる様になり、リーダー人材意識を持ってもらえた。 ・講演の後にグループワークを行ったことで、自分事として考えることができるようになった。また、積極的な地域の人と交わることで互いを知り、助け合うこと重要性に気がついてもらえた。 ・地域防災力が高まるきっかけとなった。 		
写真	 <p>五所川原市市民協働まちづくり促進事業</p> <p>第1部 【公開講座】 ジェンダー視点による 防災・減災力の “質的”向上をめざして 私たちが取り組むことは</p> <p>参加費 無料 定員 80名</p> <p>講師 浅野 幸子 減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表 早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招聘研究員</p> <p>2025年11/2(日) 13:00～15:30</p> <p>◆会場 五所川原市民学習情報センター 1F 大教室 (五所川原市字一ツ谷503-5)</p> <p>◆対象者 ・防災に関心のある方 ・どなたでも</p> <p>◆第2部 ◆ワークショップ「語り合おう、地域の防災力UPについて」 ファシリテーター 小山内 世喜子(一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと 代表理事)</p> <p>お申込は裏面へ</p> <p>主催：あおぞら組 eleven (五所川原市女性消防団 OG) 後援：五所川原市</p>		

令和7年度市民協働まちづくり促進事業実績一覧

No.4

事業名	乳がん早期発見の為の検診率向上事業		
団体名	ろくつがるの会		
コース	市民協働コース	分野	1. 福祉分野
総事業費	71,797 円	補助金額	31,000 円
実施期間	令和7年9月20日～令和7年11月14日		
事業概要	乳がん検診受診率の向上とろくつがるの会の活動状況の認知を目的として、10月のピンクリボン月間に合わせて、乳がん検診受診についての周知チラシを同封したティッシュ500個、キーホルダー（貝復お守り）を配布する。		
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの地域住民に対して、がんの検診率の向上と病気に対する意識向上の効果があつた。 ・ピンクリボン活動の認知度を高め、多くの地域住民に乳がん検診を促し、早期治療に寄与することができた。 ・ろくつがるの会の活動を認知してもらうことで、がんについて正しい知識を持った地域住民が増えるきっかけとなった。 ・がん患者又その家族の相談先として認知してもらうことで不安や心配な気持ち、悩みを解消し前向きに治療に望めるようになった。 		
写真			
			

令和7年度市民協働まちづくり促進事業実績一覧

No.5

事業名	じゃわめぎWinterJAM2026		
団体名	五所川原市商工会議所青年部		
コース	市民協働コース	分野	2. 経済分野
総事業費	2,160,357 円	補助金額	300,000 円
実施期間	令和7年11月7日～令和8年2月27日		
事業概要	<p>当市の冬季観光資源や地域文化を活用した新たな冬のイベントを実施し、観光閑散期である1月に来訪者の増加と地域経済の活性化を目的として、冬ならではのアクティビティや地元の食文化などの地域資源を活用し、観光客と地域住民が交流できる体験型冬季イベントとして定着を目指す。</p>		
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・観光閑散期である1月に来訪者の増加と地域経済の活性化が見込まれ、地域の観光資源を活かした持続可能な観光モデルの構築と国内外からの集客による地域全体の活性化を実現した。 ・来場者は4,000人を想定していたが、最長最大寒波による天候悪化と大雪で来場者は半分の2,000人となり、出店者の売上げも目標値に至らなかった。その中でも、SONDO・雪遊びアクティビティは好評で、来年の開催も望まれた。 		
写真			

令和7年度市民協働まちづくり促進事業実績一覧

No.6

事業名	津軽冬のじゃわめき列車		
団体名	津軽の音鳴り		
コース	学生支援コース	分野	2. 経済分野
総事業費	51,299 円	補助金額	51,000 円
実施期間	令和7年11月17日～令和8年2月8日		
事業概要	<p>冬季の津軽鉄道列車内で津軽三味線とねぶた囃子の演奏を行うことで、津軽三味線会館が閉館している間の新たな観光コンテンツを生み出し、観光客数が落ち込む冬季の誘客促進を図る。</p>		
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外からの観光客50名程度に津軽の地域資源であるねぶた囃子・津軽三味線の演奏を、列車に乗りながら届けることができ、新たな観光コンテンツを創出することができた。特に、外国人観光客からの反応が良く、多様な観光ニーズに対応できたと感じる。 ・本事業の実施を通し、冬季間もねぶた囃子・津軽三味線を演奏を聞ける場所として津軽鉄道に付加価値をつけ、冬季間の誘客促進に繋げることができたと考える。 		
写真	